

川内地区の 伝統野菜

国見の秋の味覚といえば、米や柿、りんごなどが有名ですが、これだけではありません。秋から冬にかけて収穫される『川内野菜』をみなさんご存じですか？



一本一本丁寧に大切に育てた長ごぼうを収穫する鈴木耕治さん・恵子さん夫婦。長く真っすぐ伸びたごぼうは、自然の恵みが凝縮されたおいしいごぼうの証。



颯爽とスタートを切る第1区の選手たち

優勝の栄冠は藤田 A チーム

第44回国見町駅伝競走大会

第44回国見町駅伝競走大会が11月1日、秋晴れの空の下で開かれました。今年は、県北中女子バレー部など昨年より3チーム多い14チームが参加。上台運動公園総合運動場を中継所とした6区間12・4kmをタスキでつなぎました。選手のみなさんは、沿道から送られる声援に応えながら力走し、見事全チームが完走。結果は藤田Aチームが優勝に輝き、大木戸地区スポーツ振興会が準優勝するなど、白熱した大会となりました。

順位	チーム名	記録
優勝	藤田 A	44分47秒
準優勝	大木戸地区スポーツ振興会	49分05秒
第3位	藤田 B	49分21秒

区間	氏名	チーム名
第1区	菅野 達郎	伊達消防陸上部
第2区	酒井 透	藤田 A
第3区	勝山 智博	藤田 A
第4区	田口 幸一	佐川急便福島 A
第5区	宇之澤和貴	藤田 A
第6区	山崎 達也	藤田 A

二アピン賞 藤田 A



県北中女子バレー部も仲間と共にタスキをつなぎました



古川楓選手⑤にタスキをつなぐ宇之澤和貴選手④(第3中継所)

第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月15日、スタートのヒロセ開成山陸上競技場からゴールの福島県庁までの9区間50・2kmで繰り広げられました。今大会は新型コロナウイルス感染症対策として大会規模を縮小して行われ、県内市町村から50チームが出場し、福島路を駆け抜けました。国見町チームは、町の誇りを胸に全力でタスキをつなぎ、3時間10分25秒で総合47位、町の部23位の成績を収めました。

思いを込めてタスキをつなぐ

第32回ふくしま駅伝 国見町は総合47位



ゴールを目前に力を振り絞る第9区の齋藤春稀選手⑨



応援ありがとうございました!